



市長との約束 2024

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

建設部長

佐々木 昭

約束内容	流域治水対策の推進
達成目標	①令和5年7月に特定都市河川の指定を受けた吉田川・高城川流域について、共同研究で策定した「新・水害に強いまちづくり」や流域治水プロジェクト、特定都市河川において策定される計画の着実な実践を図ります。 ②多田川流域の特定都市河川の指定に向け、関係機関との連携に努めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	①「吉田川・高城川 命と生業を守る流域治水推進計画」の策定に向け、国、県及び関係機関との協議に参画し、大崎市が行うべき対策の明確化に努めました。 ②多田川流域の特定都市河川の指定に向け、国、県及び関係機関との連携に努めました。

約束内容	市内の主要な道路環境の整備
達成目標	①新市建設計画等で計画している市道整備について、年度内完成を目指し、安全で円滑な道路環境を確保します。 ②塚目駅周辺環境整備事業について、アクセス道路整備、駅周辺整備、市道西荒井線側溝整備、新大江川護岸整備等多岐に渡るため適切なスケジュール管理に務めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	①道路に限らず、繰越しを減らすため、建設部の部課長会議や総合支所を含めた部内連絡会議等において、業務や工事の早期発注やスケジュール管理を促した結果、前年同期に比べ未発注案件が減少しました。 ②事業自体は順調に推移しています。しかしながら、測量成果により、既存建物の官地への越境が確認されたため、今後の扱いについて所有者との協議を継続します。

約束内容	大崎市公営住宅等長寿命化計画（2次計画）の見直し
達成目標	令和2年3月に策定した計画の見直し時期になっています。今後の人口動態，既存ストックの状況，市の財政負担等を鑑みながら，公営住宅の整備方針の見直しを行います。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少，建設資材や労務費の高騰及び市の厳しい財政状況等を鑑み，整備計画は一旦立ち止まって大きく見直す予定です。 ・市営住宅の市全体及び地域毎の需要を適切に把握するとともに，計画期間内の建替計画を見直し，老朽化著しい木造戸建住宅の減少と政策空家の解体を優先する予定です。

約束内容	耐震改修事業の促進
達成目標	市民の安全安心な生活環境の確保に向け，木造住宅耐震診断，耐震改修工事及び危険ブロック塀等除却事業の周知・啓発を継続します。
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・危険ブロック塀等除却事業について，新たな試みとして，職員が各地域の区長会議に赴き，事業の目的や必要性を直接説明して，行政区長の立場での住民への働きかけや市への情報提供を依頼しました。